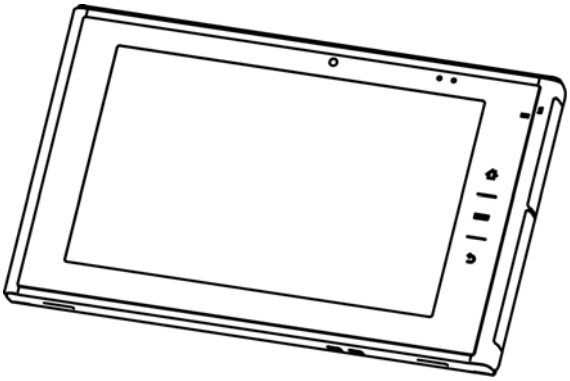
NEC

LifeTouch B
取扱説明書

お客様へのお願い
本商品をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書の「ソフトウェアの使用条件」(P.21)をお読みください。



このたびは、LifeTouch Bをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本商品を正しくお使いいただくために、お使いになる前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。

Li-ion00

目　次

はじめに ----------2
安全にお使いいただくために必ずお読みください----------7
ドコモUIMカードについて ---------- 20
ソフトウェアのご使用条件（ソフトウェア使用許諾規約）----------21
ご使用にあたっての注意事項 ----------24
SDメモリーカード暗号化機能のご利用について ---------- 24
ソフトウェアをご利用いただく場合のご注意について---------- 25
Proxy設定をご利用いただく場合---------- 25
McAfee Mobile Security機能をご利用いただく場合 ---------- 25
Bigelobe クラウドストレージをご利用いただく場合 ---------- 25
3G通信機能をご利用いただくにあたって----------25
第1章. お使いになる前に ----------26
1. 箱の中身を確認する---------- 26
第2章. 準備をする ----------27
1. 各部の名称／機能---------- 27
2. ドコモUIMカードの取り付け／取り外し ---------- 29
3. 電池パックの取り付け／取り外し---------- 31
4. SDメモリーカードをセットする---------- 33
5. 充電する ---------- 34
第3章. 基本的な使いかた ----------35
1. 電源を入れる ---------- 35
2. 電源を切る ---------- 36
第4章. 付録----------37
1. 主な仕様 ---------- 37
2. 故障かなと思ったら ---------- 39
3. ソフトウェアの更新について---------- 40
4. お問い合わせ先---------- 41
5. LifeTouchのホームページのご案内 ---------- 41

はじめに

■ 本書について

この度は本商品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。本商品は、IEEE802.11b（2.4GHz帯）、IEEE802.11g（2.4GHz帯）、IEEE802.11n（2.4GHz帯）の無線LAN規格とBluetooth®（ブルートゥース）ワイヤレステクノロジーVer.3.0 +EDR規格に準拠したワイヤレスクラウドコミュニケーターです。本書では、本商品をお使いいただくために大切な事項を説明しています。本商品をご使用の前に、本書を必ずお読みください。また、本書は読んだあとも大切に保管してください。

■ 商標について

・Android™、Android ロゴ、Google™は、Google Inc.の登録商標です。
・「FOMA」および「FOMA」ロゴはNTTドコモの登録商標です。
・HDMI、HDMIロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
・SDおよびminiSD、microSDは、SDアソシエーションの商標です。SD、SDHCロゴはSD-3C,LLCの商標です。
・Bluetooth®は、その権利者が所有している商標であり、日本電気株式会社はライセンスに基づき使用しています。

本書中のその他の登録商標および商標はそれぞれの所有者に帰属します。
本書に記載されている商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ リチウム系電池輸送規制について

本商品は、リチウムイオン電池を使用しています。本商品を輸送する場合は、輸送会社に「リチウムイオン電池を含んだ内容物」であることを伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。法令に基づく表示等を行わないで、空輸、海上輸送を行いますと、航空法、並びに船舶安全法に抵触し、罰せられることがあります。

■ 電波に関する注意事項

本商品は、日本国における電波法施行規則第 6 条第 4 項第 4 号「小電力データ通信システムの無線局」を満足した無線設備であり、日本国における端末設備等規則第 36 条「電波を使用する自営電気通信端末設備」を満足した端末設備です。分解や改造などを行っての運用は違法であり、処罰の対象になりますので絶対に行わないでください。また、本商品は日本国以外ではご使用になれません。

本商品では、2.4GHz 帯域の電波（無線 LAN IEEE802.11b/g/n、Bluetooth®）を使用しています。電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

2.4　:2.4GHz帯を使用する無線設備を示す
DS/OF　:DS-SS方式およびOFDM方式を示す
4　:想定される干渉距離が 40m以下であることを示す
■■■　:全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

2.4　:2.4GHz帯を使用する無線設備を示す
FH　:FH-SS方式を示す
1　:想定される干渉距離が 10m以下であることを示す
■■■　:全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する

(1.) 本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

(2.) 万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

(3.) その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、LifeTouch 技術相談窓口へご連絡ください。

■ 無線 LAN に関する注意事項

(1.) 最大 65Mbps(規格値)や最大 54Mbps(規格値)、最大 11Mbps(規格値)は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格で定められたデータ転送クロックの最大値であり、実際のデータ転送速度(実効値)ではありません。

(2.) 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。

■ 無線 LAN 商品ご使用におけるセキュリティに関する注意事項

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

(1.) 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

(2.) 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 商品のセキュリティに関する設定を行って商品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、商品を使用することをお勧めします。セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

■ 著作権等について

本商品の機能を用いて撮影した画像・動画や録音した音楽などを複製、編集する場合は、著作権侵害にあたる利用方法はお控えください。

また、他人の肖像を勝手に使用、改変などをすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても撮影または録音などが禁止されている場合がありますので注意してください。カメラ機能を利用して撮影や画像転送を行う際は、プライバシーなどに配慮してください。

■ 廃棄方法について

本商品を廃棄するときは、お客様が使用した設定情報を消去するために、次の手順で初期状態に戻すことを推奨します。

- 「ホーム」画面を表示 ▶ 「メニュー」キー ▶ 「設定」 ▶ 「プライバシー」 ▶ 「データの初期化」 ▶ 「SDカード内データを消去」にチェック ▶ 「端末をリセット」 ▶ 「すべて消去」
- 上記の操作で、本商品の初期化とSDメモリーカード内のデータを消去できます。データ消去後に再起動しますので、データが消去されていることを確認してください。また、この操作でSDメモリーカードのデータを消去しなかった場合、SDメモリーカードに保存された情報やデータは消去されませんので、廃棄前に忘れずに本商品からSDメモリーカードを取り出してください。
- 本商品を廃棄するときは、電池パックを取り外した上、各自治体の処理区分にしたがって廃棄してください。

環境保全のため、不要になった電池は持ち込み拠点へお持ちください。詳しくは、NEC 環境ホームページ(http://www.nec.co.jp/eco/ja/business/recycle/battery/)をご覧ください。

■ GPL/LGPL などの適用ソフトウェアについて

本商品には、GNU General Pablic Licence(GPL)または GNU Lesser General Public License(LGPL)などに基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPL または LGPL などにしたがい、複製、頒布および改変することができます。

- 当該ソフトウェアに関する詳細については、下記の方法で参照できます。
「ホーム」画面を表示 ▶ 「メニュー」キー ▶ 「設定」 ▶ 「端末情報」 ▶ 「法的情報」 ▶ 「オープンソースライセンス」

〈ソースコードの入手方法〉

ソースコードの入手方法については、ウェブサイトにてご案内します。
http://www.nec.co.jp/solution/cloud/communicator/gpl/LifeTouch_B/

なお、ソースコードの内容などについてのご質問は、お答えいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（通話などの機会を逸したことによる事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。
- 本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内専用です。本商品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いません。また、当社は本商品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。
- 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

安全に正しくお使いいただくための表示について

本書には、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。

危　険　：人が死亡する、または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

警　告　：人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注　意　：人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い　：本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

傷害や事故の発生を防止するための禁止事項は、次のマークで表しています。

一般禁止　：その行為を禁止します。

火気禁止　：外部の火気によって商品が発火する可能性を示します。

分解禁止　：分解することで感電などの傷害を負う可能性を示します。

接触禁止　：特定場所に触れることで傷害を負う可能性を示しています。

水ぬれ禁止　：水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電による感電や発火の可能性を示します。

ぬれ手禁止　：ぬれた手で扱うと感電する可能性を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

：　使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

：　電源プラグを抜くように指示するものです。

本体の取り扱いについて

⚠ 危 険

	本商品を分解・改造したりしないでください。火災、感電、電池パックの液漏れや故障の原因になります。
	本商品を加熱したり、火中に投入しないでください。本商品に使用されている電池パックが破裂して火災やけが、故障の原因となります。
	本商品の充電端子を金属類でショートしないでください。使用している電池パックが破裂して火災やけが、故障の原因となります。
	万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを取り外してください。煙が出なくなるのを確認してから、『保証書』に記載の修理受付窓口へ連絡してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
	万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを取り外して、『保証書』に記載の修理受付窓口へ連絡してください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。
	本商品を水や海水につけたり、電池カバーやI/Oカバーが外れている状態、もしくはしっかりと取り付けられていない状態でぬらさないでください。万一、内部に水などの液体が入ったり、電池カバーやI/Oカバーがしっかりと取り付けられていない状態でぬらした場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを取り外して、『保証書』に記載の修理受付窓口へ連絡してください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本商品のマイク用穴部、スピーカ用穴部、各コネクタ部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを取り外して、『保証書』に記載の修理受付窓口へ連絡してください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、注意してください。

⚠ 警 告

	本商品は家庭用の OA 機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
	ぬれた手で本商品を操作したりしないでください。防水機能はありますが、感電の原因となります。
	航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
	本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤動作するなどの原因になることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
	本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれて中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
	ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
	雷が鳴りだしたら、AC アダプタ、AC アダプタで充電中の本体に触れたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
	本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。壊れてけがの原因となることがあります。
	赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。目に悪影響を及ぼす原因となります。

⚠ 注 意

直射日光の当たるところや、密閉された自動車の中（特に夏期）、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となったり、電池パックの劣化や膨れが発生し、故障の原因になることがあります。

調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

本商品を落とさないでください。落下が故障の原因になる場合があります。落下した場合、そのまま使用すると火災・感電の原因になることがあります。万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを取り外して、『保証書』に記載の修理受付窓口へ連絡してください。

本商品は動作中に熱くなることがありますが、手で触れることができる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用すると低温やけどになることがあります。

本商品プラスチック部品の一部に、光の具合によっては傷に見える部分があります。プラスチック商品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。

電池パックを外す場合は、必ず電源を切ってから外してください。電源を切らずに外すと、故障の原因となる場合があります。

お願い

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
  ・振動が多い場所
  ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  ・ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
  （電子レンジ、コードレス電話、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
  ラジオやテレビなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。
  ・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所

- 無線 LAN アクセスポイント（親機）と本商品の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、1m 以上離してお使いください。

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。

- 本商品を使用する上で、次のことに注意してください。
  ・ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布では絶対にふかないでください。
  ・水滴が付いている場合は、乾いた布でふき取ってください。
  ・本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らないことがあります。

ACアダプタの取り扱いについて

⚠ 危 険

	AC アダプタは、対応機種（LifeTouch B(D000-000013、D000-000019)シリーズ）以外に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります
	ACアダプタを分解・改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。
	ACアダプタを加熱したり、火中に投入しないでください。火災やけが、故障の原因となります。
	AC アダプタを金属類でショートしないでください。火災やけが、故障の原因となります。
	万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、『保証書』に記載の修理受付窓口へ連絡してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
	AC アダプタを水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一、内部に水などの液体が入ったり、ぬらした場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、『保証書』に記載の修理受付窓口へ連絡してください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
	AC アダプタのコネクタ部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、『保証書』に記載の修理受付窓口へ連絡してください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、注意してください。

⚠ 警 告

	AC100V の家庭用電源以外では使用しないでください。火災、感電の原因となります。差し込み口が 2 つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気商品を接続する場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
	ぬれた手で AC アダプタに触れないでください。感電の原因となります。
	ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
	雷が鳴りだしたら、AC アダプタに触れないでください。落雷による感電の原因となります。
	AC アダプタに乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。壊れてけがの原因となることがあります。
	ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。また、重いものをのせたり、加熱したりするとケーブルが破損し、火災、感電の原因となります。
	たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
	AC アダプタにものをのせたり布をかけたりしないでください。過熱し、ケースやケーブルの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。
	AC アダプタは日本国内 AC100V（50/60Hz）の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。
	AC アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。AC アダプタは、容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。
	AC アダプタのプラグやケーブルを口に入れないでください。特に、小さなお子様やペットが口に入れないように注意してください。けがや故障の原因となります。
	ケーブルが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、『保証書』に記載の修理受付窓口へ連絡してください。

⚠ 注 意

	AC アダプタの電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
	AC アダプタの電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に 1 回程度）に取り除いてください。放置すると火災の原因となることがあります。
	移動させる場合は、AC アダプタをコンセントから抜いたことを確認のうえ、行ってください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
	本商品の使用中や使用直後、AC アダプタは、高温になる場合があり、やけどなどのおそれがありますので注意してください。
	直射日光の当たるところや、密閉された自動車の中（特に夏期）、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となったり、故障の原因になることがあります。
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。
	調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
	AC アダプタを重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
	温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。AC アダプタの内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
	ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、AC アダプタの上に重いものを置かないでください。落下してけがの原因となることがあります。
	AC アダプタを落とさないでください。落下が故障の原因になる場合があります。落下した場合、そのまま使用すると火災・感電の原因になることがあります。万一、 AC アダプタを落として破損した場合は、『保証書』に記載の修理受付窓口へ連絡してください。

電池パックについて

電池パックは、有機溶媒などの可燃物を使用しているリチウムイオン電池を使用しています。取り扱いを誤りますと破裂、発火、発煙のおそれ、性能低下、故障の原因となりますので、次の内容を必ずお守りください。

・ 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認してください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

⚠ 危 険

電池パックを分解したり、改造しないでください。電池パックには、危険を防止するための安全機構や保護装置が組み込まれています。これらを損なうと電池パックが漏液、発熱、破裂、発火する原因となります。

電池パックに釘を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。電池パックが漏液、発熱、破裂、発火する原因となります。

電池パックを水や火の中に投入したり、加熱しないでください。電池パックが漏液、発熱、破裂、発火する原因となります。

電池パックの端子をショートさせないでください。電池パックが漏液、発熱、破裂、発火する原因となります。

電池パックが漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となります。

電池パックを LifeTouch B シリーズに取り付けるときは、電池パックの向きを確かめ、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

⚠ 警 告

ぬれた手で電池パックに触れないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

充電の際に所定の充電時間（25℃、電源 OFF の状態で約4時間が目安）を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

電池パックから漏液したり異臭がするときには直ちに火気より遠ざけてください。漏液した電解液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。

落下による変形や傷などの異常がみられた場合は、絶対に使用しないでください。電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

ペットが電池パックに噛みつかないよう注意してください。電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

⚠ 注 意

電池パックは消耗品です。電池の寿命はお客様の使用環境により変わります。寿命が近づいた電池パックは、不具合が発生する可能性がありますので、以下に記載した目安に当てはまる場合は、使用をおやめになり電池パックの交換をしてください。

〈寿命判断の目安〉

・満充電（電池残量 100%）で使用開始した場合の使用時間が、ご購入時の約半分程度となった場合。

充電は必ず 5～35℃の周囲温度範囲で行ってください。

電池パックが漏液して液が皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。また、目や口に入った場合は、洗浄後、直ちに医師の診断を受けてください。

リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になった 2 次電池は、廃棄しないでリサイクルに協力してください。

2 次電池をリサイクルとして排出するまでの注意事項

- 電池パックは分解しないでください。
- 雨など水にぬれないように保管してください。
- 炎天下に放置しないでください。

直射日光の当たるところや、密閉された自動車の中（特に夏期）、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となったり、電池パックの劣化や膨れが発生し、故障の原因になることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、電池パックの上に重いものを置かないでください。落下してけがの原因となることがあります。

SD メモリーカードについて

⚠ 警 告

	SD メモリーカードを使用する場合、SD メモリーカードを小さなお子様の手の届く場所には絶対置かないでください。誤って飲み込み、窒息する危険があります。万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師の診断を受けてください
	SD メモリーカードの使用中は、SD メモリーカードを取り外したり、本体の電源を切ったりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
	SD メモリーカードに保存されたデータは、バックアップを取るなどして別に保管してくださるようお願いします。万一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

タッチパネル付き液晶画面について

タッチパネル付き液晶画面（以下、液晶画面とします）は非常に精密度の高い技術で作られていますが、液晶の特性上、点灯しない画素や常に点灯する画素が存在することがあります。また、液晶画面の明るさにムラが発生する可能性があります。これらは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。

⚠ 注 意

	液晶画面部分にものをあてたり、強く抑えたり、本体を落としたりすると液晶画面が割れることがあります。万一、液晶画面が割れた場合は、液晶画面や液晶画面から漏れた液体には絶対に触らないでください。
	タッチパネルは指で操作してください。ボールペンやシャープペン、金属類などの硬いものでは操作しないでください。けがや故障の原因となります。
	タッチパネルを強い力でこすったり、押したり、つついたりしないでください。けがや故障の原因となります。
	つめをたてて操作をしないでください。けがや故障の原因となります。
	タッチパネルに砂埃やゴミなどがつかないよう注意してください。ついてしまった場合は、必ずやわらかい乾いた布などできれいにふき取ってください。そのままご使用されますと、タッチパネルに傷がつき故障の原因となる可能性があります。

防水機能について

本商品は、I/O カバーを閉じ、電池カバーをしっかりと取り付けた状態で JIS 保護等級 IPX5*1、IPX7*2 の防水機能を有しています。
防水機能の性能寿命は、1 年間が目安です。

*1 IPX5 とは、内径 6.3mm の注水ノズルを使用し、約 3m の距離から 12.5 リットル/分の水を最低 3 分間注水する条件で、あらゆる方向から噴流をあてても、情報表示端末としての機能を有することを意味します。

*2 IPX7 とは、常温で水道水、かつ静水の水深 1m のところに本商品を静かに沈め、約 30 分間放置後に取り出したときに情報表示端末としての機能を有することを意味します。

- 洗面器などに張った常温の水道水につけて、静かに振り洗いをしたり、蛇口から弱めに流れる水道水をあてながら手で洗うことができます。
  - 電池カバーや I/O カバーをしっかり取り付けた状態で、I/O カバーが開かないように押さえたまま洗ってください。
  - 洗うときは、ブラシやスポンジ、せっけん、洗剤などは使用しないでください。
  - スピーカやマイク部分に蛇口の水を直接あてないでください。

⚠ 注 意

本商品は防水機能を有しておりますが、端末内部に浸水させたり、付属品・オプション品に水をかけたりしないでください。電池パックや AC アダプタなどの付属オプション品は、防水機能を有しておりません。ふろ場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかけることはおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水漏れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。

本商品の水の浸入に対する IP の保護等級は、無破損・無故障を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。破損・故障発生時は、保証書記載の窓口まで修理をお申し込みください。なお、破損・故障にともないアプリケーション、データ、設定が消失した場合でも一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

I/O カバー、電池カバーが閉まらなくなったり、ゆるくなった場合は、保証書記載の窓口まで修理をお申し込みください。

手がぬれているときや本商品に水滴がついているときは、電池カバーの取り付け/取り外しや I/O カバーの開閉はしないでください。

プールの水や海水に浸けたり、落下させたりしないでください。

	ご使用前に、I/Oカバー、電池カバーをしっかり閉じ、完全に装着している状態にしてください。微細なゴミ(微細な繊維、髪の毛、砂など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
	水中で本商品を使用(ボタン操作など)しないでください。
	常温の水以外の液体などをかけたり浸けないでください。
	電池カバー裏面のゴムパッキンは、防水機能を維持するうえで重要な役割を担っています。電池カバーをねじるなどして変形させたり、ゴムパッキンをはがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。

防塵機能について

本商品は、I/O カバーを閉じ、電池カバーをしっかりと取り付けた状態で JIS 保護等級 IP6X*1 の防塵機能を有しています。防塵機能の性能寿命は、1 年間が目安です。

*1 IP6Xとは、保護度合いを指し、直径 75μm 以下の塵埃(じんあい)が入った装置内に本商品(内部を減圧した状態)を入れて8時間塵埃をかくはんさせた後、本商品の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

⚠ 注 意

	本商品の粉塵の浸入に対する IP の保護等級は、無破損・無故障を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。破損・故障発生時は、保証書記載の窓口まで修理をお申し込みください。なお、破損・故障にともないアプリケーション、データ、設定が消失した場合でも一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
	I/O カバー、電池カバーが閉まらなくなったり、ゆるくなった場合は、保証書記載の窓口まで修理をお申し込みください。
	ご使用前に、I/O カバー、電池カバーをしっかり閉じ、完全に装着している状態にしてください。微細なゴミ(微細な繊維、髪の毛、砂など)がわずかでも挟まると粉塵の侵入の原因となります。
	電池カバー裏面のゴムパッキンは、防塵機能を維持するうえで重要な役割を担っています。電池カバーをねじるなどして変形させたり、ゴムパッキンをはがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。

ドコモ UIM カードについて

本商品で 3G 回線に接続して通信をおこなう場合は、ドコモ UIM カードが必要です。

⚠ 警 告

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、ドコモ UIM カードを入れないでください。発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

本商品内のドコモ UIM カードスロットに、水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。

⚠ 注 意

ドコモ UIM カードを取り出す際は切断面にご注意ください。手や指を傷つけることがあります。

お願い

- ドコモ UIM カードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 使用中、ドコモ UIM カードが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 他の IC カードリーダー／ライターなどにドコモ UIM カードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC 部分はいつでもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- お客様ご自身で、ドコモ UIM カードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一登録された情報内容を消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 環境保全のため、不要になったドコモ UIM カードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- IC を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
  データの消失、故障の原因となります。
- ドコモ UIM カードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- ドコモ UIM カードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。故障の原因となります。
- ドコモ UIM カードにラベルやシールなどを貼った状態で、本商品に取り付けないでください。
  故障の原因となります。

ソフトウェアのご使用条件（ソフトウェア使用許諾規約）

お客様へのお願い
本商品の梱包を解かれる前に必ずお読みください。

このたびは、NEC 商品をお求めいただき、まことにありがとうございます。お客様が購入された本商品には、各種ソフトウェア製品が含まれております。各種ソフトウェア製品のご使用を開始される前に、ソフトウェア製品毎に規定されている使用条件を充分にお読みください。規定されている使用条件の一例を末尾に示します。使用条件が規定されていない場合は、下記のソフトウェアのご使用条件が適用されるものとします。これらの使用条件にご同意いただけない場合には、本商品をお求めになったご購入元にご返却くだされば、代金をお返しいたします。お客様が本ソフトウェア製品のご使用を開始されることをもって、全ての本ソフトウェア製品の使用条件にご同意いただいたものといたします。これらの使用条件は本ソフトウェア製品の使用許諾の証明ですので、大切に保管してください。

ソフトウェアのご使用条件

日本電気株式会社（以下総称して「当社」といいます。）は、本使用条件とともにご提供するソフトウェア・プログラム（以下「許諾プログラム」といいます。）を使用する権利を下記条項に基づきお客様に許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。なお、お客様が期待される効果を得るための許諾プログラムの選択、許諾プログラムの導入、使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。

1. 使用権

(1) お客様は、許諾プログラムを本商品においてのみ使用することができます。
(2) お客様は、本使用条件に定める条件に従い日本国内においてのみ、許諾プログラムを使用することができます。

2. 期間

(1) 当社は、お客様が本使用条件のいずれかの条項に違反されたときは、いつにても許諾プログラムの使用権を終了させることができるものとします。
(2) 許諾プログラムの使用権は、本使用条件の規定に基づき終了するまで有効に存続します。
(3) 許諾プログラムの使用権が終了した場合には、本使用条件に基づくお客様のその他の権利も同時に終了するものとします。お客様は、許諾プログラムの使用権の終了後直ちに全ての許諾プログラムを破棄するものとします。

3. 許諾プログラムの複製、改変および結合

(1) お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き、許諾プログラムの使用、複製、改変、結合またはその他の処分をすることはできません。

(2) お客様は、いかなる場合であっても許諾プログラムとともに提供されたマニュアル等の関連資料を複製することはできません。

(3) 本使用条件は、許諾プログラムに関する知的財産権をお客様に移転するものではありません。

4. 許諾プログラムの移転等

(1) お客様は、下記の全ての条件を満たした場合に限り、本使用条件に基づくお客様の権利を譲渡することができます。

(イ) お客様が本使用条件、許諾プログラムおよび許諾プログラムとともに提供されたマニュアル等の関連資料を本商品とともに譲渡し、これらを一切保持しないこと。

(ロ) 譲受人が本使用条件に同意していること。

(2) お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き、許諾プログラムまたはその使用権の第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分をすることはできません。

5. 逆コンパイル等

お客様は、許諾プログラムをリバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。ただし、GNU Library General Public Licenseバージョン 2、GNU Lesser General Public Licenseバージョン 2.1、または当該ライセンス条件の改訂版に明記されている目的に限り、リバースエンジニアリングを許可するものとします。

6. 保証の制限

(1) 当社は、許諾プログラムに関していかなる保証も行いません。許諾プログラムに関し発生する問題は、お客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。

(2) 前項の規定にかかわらず、お客様が当社所定の手続によりユーザ登録を行われた場合において、最初のお客様（本商品を新品かつ未使用の状態で購入されたお客様をいいます。以下同様とします。）による本商品ご購入の日から1年以内に当社が許諾プログラムの誤り（バグ）を修正したときは、当社は、かかる誤りを修正したプログラムもしくは修正のためのプログラム（以下、これらのプログラムを「修正プログラム」といいます。）またはかかる修正に関する情報を、お客様に提供するものとします。ただし、修正プログラムまたはかかる修正に関する情報の提供の必要性、提供時期等については当社の判断に基づき決定させていただきます。お客様に提供された修正プログラムは許諾プログラムとみなします。

(3) 許諾プログラムが格納された本商品内蔵メモリーに物理的欠陥（ただし、許諾プログラムの使用に支障をきたすものに限ります。）があった場合において、最初のお客様が

本商品をお受け取りになった日から1ヶ月以内の場合はご購入元にご連絡ください。本商品を同一機種の商品と交換するものとします。(ただし、当社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限ります。)本項の規定をもって記録媒体に関する当社の保証の全てとします。本項の規定は、本商品の保証書に基づくお客様の権利を何ら制限するものではありません。

7. 責任の制限

当社は、いかなる場合も、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害(損害発生につき当社が予見し、または予見し得た場合を含みます。)および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害について一切責任を負いません。また、当社が損害賠償責任を負う場合には、当社の損害賠償責任は、その法律上の構成の如何を問わず、お客様が実際にお支払になった本商品の代金のうち許諾プログラムの代金相当額を以てその上限とします。

8. その他

(1) お客様は、日本国政府および関連する外国政府の必要な許可を得ることなく、許諾プログラムおよびその複製物を日本国から輸出してはなりません。

(2) 本使用条件にかかわる紛争は、東京地方裁判所を第 1 審の専属的合意管轄裁判所として解決するものとします。

規定されているソフトウェア使用条件の一例

ソフトウェア製品名	適用される使用条件
Android および Android 標準アプリケーション、Google モバイルサービス	Google 利用規約 「ホーム」画面を表示 ▶ 「メニュー」キー ▶ 「設定」 ▶ 「端末情報」 ▶ 「法的情報」 ▶ 「Google 利用規約」で表示されます

ご使用にあたっての注意事項

SDメモリーカード暗号化機能のご利用について

- 本商品には、セキュリティレベルを高めるためにSDメモリーカード暗号化機能（以下、本機能といいます。）が搭載されております。
- 本機能がON（暗号モード）になっているとき、SDメモリーカードを利用できるのは下記の場合のみとなります。
  - 利用しようとしているSDメモリーカードが本商品で暗号化されたものである場合
  - 利用しようとしているSDメモリーカードを暗号化したLifeTouchの「SDカード暗号鍵」が、本商品へインポート（リストア）されている場合
- 上記の条件のいずれかを満たしていても、下記の場合には暗号化されたSDメモリーカードが読み出せなくなります。これらの場合に備えて、「SDカード暗号鍵」のエクスポート（バックアップ）や、データの定期的なバックアップをお願いします。

・本商品を初期化した場合（初期化：本商品の［設定］メニューから［データの初期化］を行い、ご購入時の状態に戻すことです）
・本商品が故障した場合（故障の内容により読み出せなくなる場合があります）

- 「SDカード暗号鍵」のエクスポート（バックアップ）を、暗号化されたSDメモリーカードとは別のSDメモリーカードにパスワードと共にエクスポート（バックアップ）し、安全な場所に保管することを推奨します。エクスポート（バックアップ）された「SDカード暗号鍵」を別のLifeTouchにインポート（リストア）することで、暗号化されたSDメモリーカードをそのLifeTouch上で読み出せるようになります。
- 暗号化したSDメモリーカードに保存されたデータのバックアップは、本商品の外部接続端子(USB-micro AB)とパソコンとをUSBケーブルで接続して行ってください。 パソコン側からの操作でSDメモリーカードに保存されたデータをパソコン内にバックアップすることができます。
- 暗号化されていないSDメモリーカードを使用する際は、一旦暗号モードを解除し、通常モードにしてください。ただし、セキュリティ管理者によって暗号モードが必須設定になっている場合は、利用者による暗号モード解除はできません。
- SDメモリーカードを取り外す場合には、必ずマウント解除を行ってください。SDメモリーカードのマウント解除方法は以下の手順で操作します。
  「ホーム」画面を表示 ▶ 「メニューキー」 ▶ 「設定」 ▶ 「ストレージ」 ▶ 「SDカードのマウント解除」
- SDメモリーカード暗号化機能の詳細については、下記URLより対象商品のセキュリティ機能設定ガイドをご覧ください。
  http://www.nec.co.jp/solution/cloud/communicator/guide/index.html

ソフトウェアをご利用いただく場合のご注意について

1. Proxy 設定機能をご利用いただく場合
   - 本商品は、プロキシを利用したWEB閲覧機能に対応しておりますが、本機能が有効となるのは、プロキシを利用したネットワーク内での標準搭載のWEBブラウザを利用したWEBページ閲覧とファイルダウンロードのみです。標準搭載のWEBブラウザ以外の Android アプリケーションからのインターネットアクセスでは、プロキシ設定は有効になりません。
2. McAfee Mobile Security 機能をご利用いただく場合
   - プロキシが利用されている環境下では、McAfee Mobile Security のダウンロードやユーザー登録を行うことができません。そのような場合には、一時的にプロキシ環境外でダウンロードやユーザー登録を行ってください。
   - また、プロキシ環境下では、ウィルス定義ファイルの更新などインターネットへのアクセスが必要となる機能を利用することができません。これらの機能を利用する際には、一時的にプロキシ環境外で行うようにしてください。
3. Biglobe クラウドストレージをご利用いただく場合
   - プロキシが利用されている環境下では、本機能をご利用いただくことができません。

3G 通信機能をご利用いただくにあたって

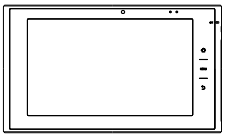
- 本商品で3G 回線に接続して通信を行なう場合は、ドコモ UIM カードが必要です。
- ドコモ UIM カードをお持ちで無い場合は、FOMA 契約およびプロバイダとの契約が必要です。この場合、定額データプランなど、パケット通信料定額のデータ通信プランをご契約ください。料金、対応プロバイダとの契約について、詳細はホームページ（http://www.nttdocomo.co.jp）でご確認ください。なお、本商品は LTE 規格には対応しておりませんので、「FOMA 契約」を行なう様、ご注意ください。
- 既に、ご契約済みのドコモ UIM カードを、本商品でお使いになる場合には、ご利用の前に契約内容をご確認ください。WEB 閲覧などを行なうと、パケット通信料が思いがけず高額になる場合がありますので、パケット通信料定額のデータ通信プランなど、最適な料金プランへ変更することをお勧めします。
- 本商品は電話機能を搭載していないため、電話をかけることはできません。
- SMS に対応していません。
- 64K データ通信には対応していません。
- FOMA プラスエリアでは3G 通信機能は使用できません。

第 1 章 お使いになる前に

1. 箱の中身を確認する

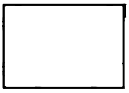
梱包箱の中に、以下のものが入っていることをご確認ください。万一、破損しているものや不足しているものがありましたら、『保証書』に記載の修理受付窓口へご連絡ください。

□本体（1台）



□AC アダプタ（1台）

□電池パック（1個）



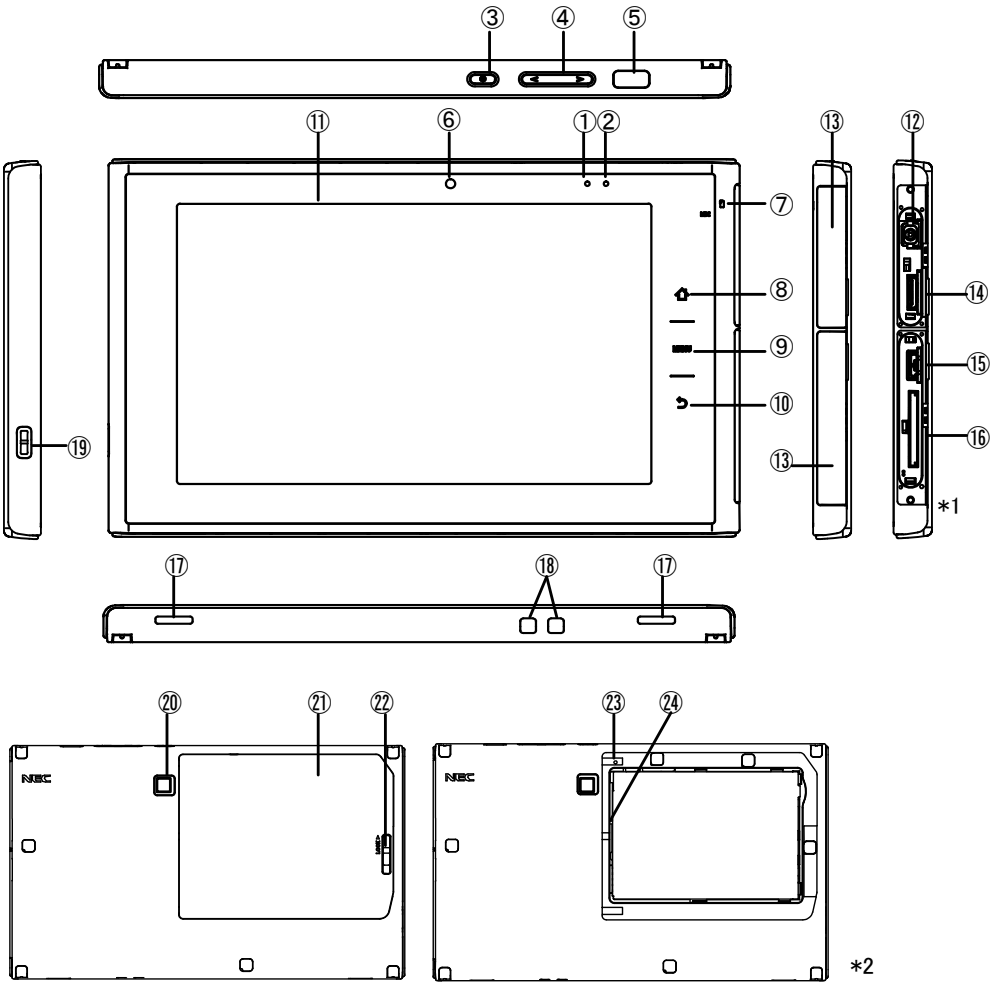
□SDメモリーカード（1枚）
（SDHC 対応 4GB、試供品）

□取扱説明書（本書）
□設定マニュアル（1冊）
□保証書（1枚）

第 2 章　準備をする

1. 各部の名称／機能

本体各部の名称および機能を説明します。



*1　I/O カバーが開いた状態です。
*2　電池カバーを外した状態です。

● ランプ表示

ランプの種類	ランプの色	本商品の状態
①充電ランプ	橙点灯	充電中です
	消灯	充電完了、または AC アダプタ未接続です
②通知ランプ	点灯・点滅	プラットフォームやアプリケーションによる通知があったときに、点灯・点滅します
	消灯	通知なしです

● ユーザーインターフェース

名称	機能説明
③電源ボタン	電源を ON/OFF、または画面を消灯/点灯します （約 2 秒程度長押しすると ON/OFF します）
④音量調節ボタン （</>）	音量の調節をします （画面を正面にした場合の方向です） ＜ボタン：音量が小さくなります ＞ボタン：音量が大きくなります
⑤赤外線ポート	Irリモコンで使用します
⑥光センサ	画面の明るさを自動調整します
⑦マイク	音声を入力します
⑧ホームキー	ホーム画面を表示します
⑨メニューキー	操作メニューを表示します
⑩バックキー	操作を一つ前の状態に戻します
⑪タッチパネル付き液晶画面	指でアイコン、メニューを選択します
⑫ステレオイヤホン端子	φ3.5mm 丸型プラグのステレオイヤホンを接続して音楽等を聴くときに使用します
⑬I/O カバー	パソコンとの接続、SD メモリーカードを挿抜するときに外します
⑭miniHDMI 端子	HDMI ケーブルでテレビに接続し、静止画や動画をテレビに表示します
⑮外部接続端子	充電やパソコンに接続するときに使用する統合端子です
⑯SD メモリーカードスロット	SD メモリーカードを挿抜します
⑰スピーカ	音声や音楽などを出力します
⑱充電端子	充電用クレードルを使用して充電します
⑲ストラップ取付穴	ストラップを取り付けるときに使います
⑳カメラ	写真を撮影します
㉑電池カバー	電池を脱着するときに外します
㉒電池カバーロック	電池カバーを外すためのロックボタンです
㉓リセットスイッチ	本体をリセットするときに使用します(約 2 秒間長押しするとリセットします)
㉔ドコモ UIM カードスロット	ドコモ UIM カードを挿抜します

2. ドコモ UIM カードの取り付け/取り外し

ドコモ UIM カードの取り扱いについて詳しくは、ドコモ UIM カードに添付の取り扱い説明書をご覧ください。

メモ

- ドコモ UIM カードがうまく差し込めない、または取り外せない場合は、ドライバーなどを使用して「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- ドコモ UIM カードの IC 部分を触らないでください。
- ドコモ UIM カードを抜き差しするときは、本商品をしっかりと固定してください。
- ドコモ UIM カードを折り曲げたり、圧力を掛けるなどして破損しないように注意してください。

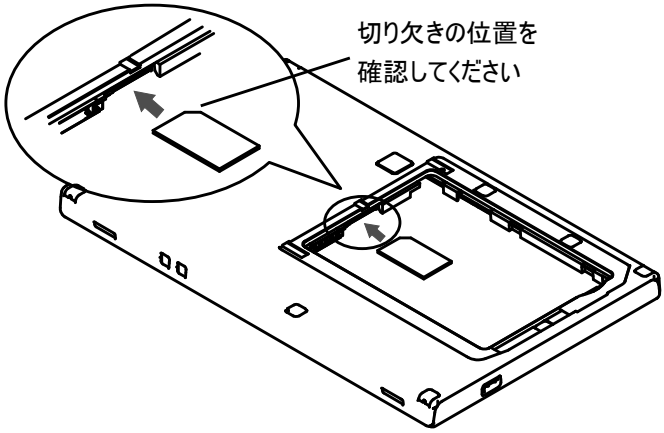
■ ドコモ UIM カードの取り付けかた

1. ドコモ UIM カードを用意します
   ドコモ UIM カードは、クレジットカード程度の大きさのカードにはめ込まれています。ドコモ UIM カード部分を押して、取り出してください。

   メモ

   ドコモ UIM カードを取り出す際は、切断面で手や指を傷つけることがありますので、注意してください。

2. ドコモ UIM カードを、電池パック取り付け部にあるドコモ UIM カードスロットに、下図の向きで、奥までしっかり差し込みます
   正しく差し込まれると、「カチッ」と音がして、ドコモ UIM カードスロット内のコネクタに接続されます。



3. 本体に電池パックを取り付けます
電池パックの取り付けかたは、「電池パックの取り付けかた」(P.31)を参照してください。

■ ドコモ UIM カードの取り外しかた

1. 本商品の電源を切ります
本商品の電源の切りかたは、「2.電源を切る」(P.36)を参照してください。

2. 本商品に AC アダプタを接続していた場合、AC アダプタを取り外します
本商品の AC アダプタを取り外しかたは、「5.充電する」(P.34)を参照してください。

3. 本体から電池パックを取り外します
電池パックの取り外しかたは、「電池パックの取り外しかた」(P.32)を参照してください。

4. ドコモ UIM カードを取り出す
ドコモ UIM カードを奥まで差し込み、いったん手を離してから引き抜いてください。

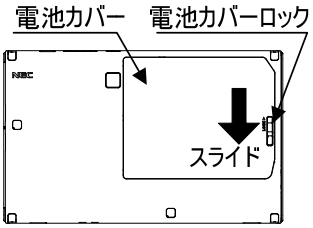
5. 本体に電池パックを取り付ける
電池パックの取り外しかたは、「電池パックの取り付けかた」(P.31)を参照してください。

3. 電池パックの取り付け/取り外し

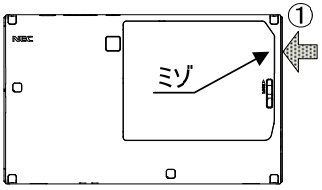
本商品専用の電池パックを使用してください。防水・防塵機能を維持するため、精密な構造となっており、電池カバーの脱着がしにくいことがあります。

■ 電池パックの取り付けかた

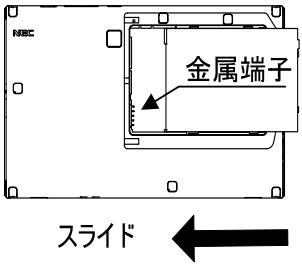
1. 本商品の背面を上にして、電池カバーロックを外します



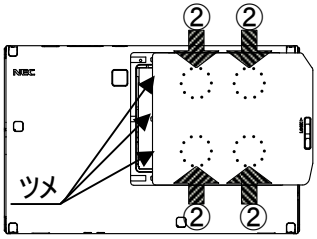
2. ①のロックツマミ付近のミゾに指などをかけて電池カバーを引き上げて外します



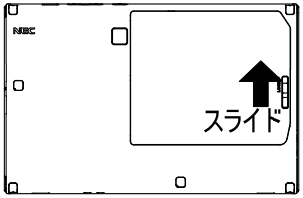
3. 電池パックのラベル面を上にして、電池パックの「▲」マークと、本体の金属端子の位置があうように、スライドしながら電池パックを取り付けます



4. 電池カバーにある 3 カ所のツメを本体の溝に差し込み、②の 4 カ所をしっかり押して取り付けます

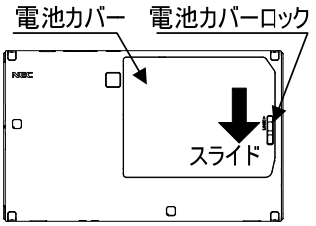


5. 電池カバーをロックします

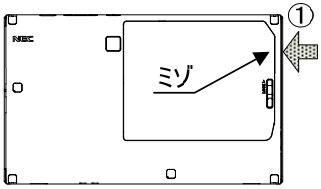


■ 電池パックの取り外しかた

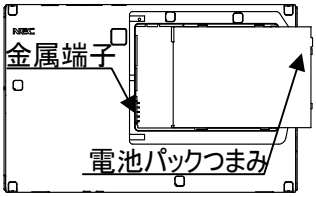
1. 本商品の背面を上にして、電池カバーロックをスライドします



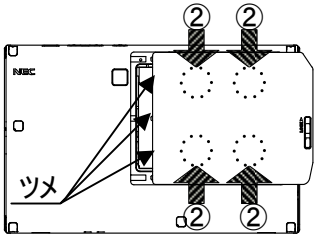
2. ①のロックツマミ付近のミゾに指などをかけて電池カバーを引き上げて外します



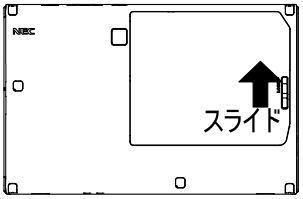
3. 電池パックのつまみを金属端子側に押しつけながら持ち上げます



4. 電池カバーにある 3 カ所のツメを本体の溝に差し込み、②の 4 カ所をしっかり押して取り付けます



5. 電池カバーをロックします

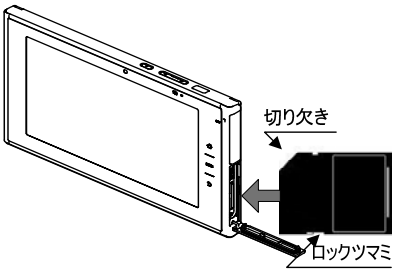


＊ 電池カバーが、確実に固定されていないと、防水・防塵機能が低下します。
＊ 電池パックの取り付け、取り外しは、感電などの事故を防ぐため、AC アダプタに接続しない状態で行ってください。
＊ 電池パックの取り外しは、必ず電源を切ってから行ってください。電源を切らずに取り外すと、故障の原因となる場合があります。

4. SD メモリーカードをセットする

本商品で使用している SD メモリーカードスロットは、以下のようにカードの挿入方向が決められています。異なる方向では、挿入できないように設計されており、無理に挿入しようとするとコネクタ・カードの破損・故障の原因となりますので注意してください。また、穴をあけるなどの改造をしたカードを使用すると、コネクタの破損・故障の原因となりますので、カードの改造はしないでください。

■ SD メモリーカード挿入方向
I/O カバーを外した状態で、SD メモリーカードを挿入してください



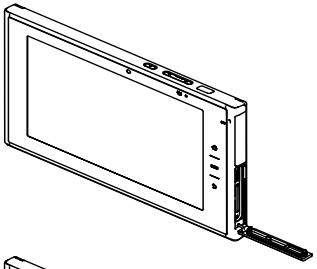
メモ

- 防水・防塵機能を維持するために、SDメモリーカード装着後は、I/Oカバーを確実に閉じてください。
- SD メモリーカードを挿入しなくても本商品は使用できますが、音楽データや画像データを保存するために使用しますので、SD メモリーカードを挿入することをおすすめします

5. 充電する

本商品をお買い上げのときは、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してから使用してください。充電は、専用の AC アダプタを使用してください。

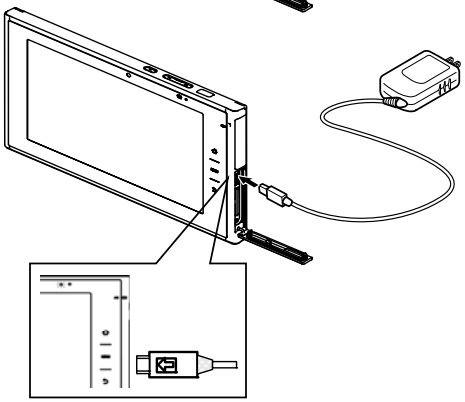
1. 本商品の I/O カバーを外します



メモ

I/O カバーを強く引っ張らないようにしてください。また、外したまま本体を持ち運ばないようにしてください。本商品と I/O カバーとの接合部分が破損する原因となります。

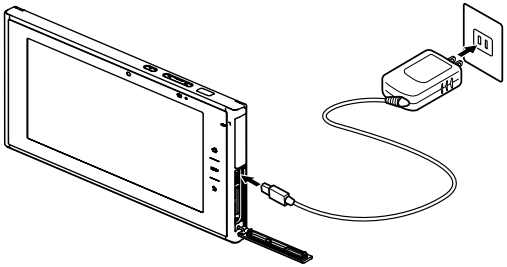
2. 本商品の外部接続端子に AC アダプタを接続します



メモ

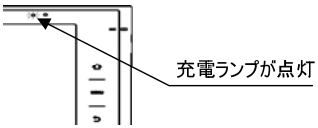
外部接続端子への接続は、右図のように AC アダプタ端子の刻印表示を手前に向けて、差し込んでください。取り外しは、上下、左右に無理な力を加えないように実施してください。外部接続端子が破損する原因となります。

3. AC アダプタを AC コンセントに接続します



4. 充電がはじまると、充電ランプが点灯します

5. 充電が終わると、充電ランプが消灯します

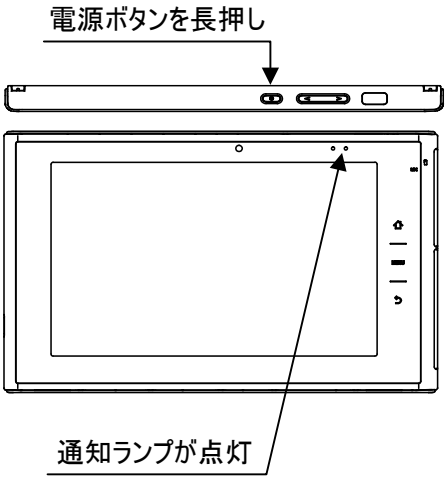


第 3 章 基本的な使いかた

1. 電源を入れる

1. 本商品天面の【電源】ボタンを、通知ランプがグリーンに点灯するまで、約 2 秒程度長押しします

2. 電源が入ります



メモ

- 通知ランプは電源ONすると消灯します
- スリープモード（画面が消えている状態）のときは、電源ボタンを押すと、すぐに画面が点灯します
- 電源OFF直後、約 10 秒間は電源ボタンを押しても電源が入りません
- 電池残量が少ないときは、電源ボタンを押しても電源が入りません
  この場合、ACアダプタを接続し、5 分以上充電してから、【電源】ボタンを押してください

2. 電源を切る

本商品は、省電力設計となっているため、一定時間何もしない状態が続くと、画面が消え、スリープモードとなります。画面が消えている場合は、電源ボタンを押して、画面を表示してから電源ボタンを長押ししてください。

1. 本商品天面の【電源】ボタンを約 2 秒程度長押しします

2. [端末オプション]画面が表示されます

3. 「電源を切る」をタップし、選択します

4. 「OK」をタップし、選択します

5. 電源が切れます

第 4 章　付録

1. 主な仕様

項目		仕様
基本仕様	サイズ/質量	約 205mm × 125mm × 13.4mm/約 440g
	プラットフォーム	Android™ 2.3
	言語サポート	日本語
	日本語入力	ソフトウェアキーボード
	ディスプレイ	7 型ワイド TFT 液晶/解像度 800 × 480 ドット(WVGA)
	スピーカ	内蔵スピーカ × 2（ステレオ）
通信機能	無線 LAN	IEEE802.11b/g/n 準拠
	3G	HSDPA（下り最大 7.2Mbps）*1 HSUPA(上り最大 5.7Mbps)*1
	Bluetooth® *2	Bluetooth®ワイヤレステクノロジーVer.3.0+EDR 準拠（Class2） 対応プロファイル：OPP/A2DP/AVRCP/SPP/HSP
入力インタフェース	タッチパネル	静電容量式タッチパネル(マルチタッチ)
	カメラ	5M ピクセル、オートフォーカス対応
	センサ	GPS、加速度センサ、地磁気センサ、光センサ
	マイク	内蔵マイク（モノラル）搭載
	SD メモリーカード	SDHC 対応 SD メモリーカードスロット搭載（フルサイズ）
	赤外線	Ir リモコン
外部インタフェース	外部接続端子	USB-Micro AB（充電兼用）
	音声出力	3.5mm ミニジャック（ステレオ）
	miniHDMI 端子	miniHDMI 出力端子（HDCP 非対応）＊3
対応フォーマット *4	映像	H.263、H.264、MPEG4、WMV9
	音声	MP3、Ogg、WAV、WMA9
	画像	JPEG、GIF、PNG
電源	リチウムイオン電池	定格 3.8V 2920mAh（11.1Wh）
動作環境		温度：5～35℃ 湿度：35～85%（ただし、結露しないこと）

*1 通信速度は、送受信時の技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。ベストエフォート方式による提供となり、実際の通信速度は、通信環境やネットワークの混雑状況に応じて変化します。送信時最大 5.7Mbps に対応したエリアの詳細については、次のホームページをご確認ください。
http://www.nttdocomo.co.jp/service/data/high_speed/
FOMA ハイスピードエリア内であっても、場所によっては送受信ともに最大 384kbps の通信となる場合があります。FOMA ハイスピードエリア外の FOMA エリアにおいては、送受信ともに最大 384kbps の通信となります。

*2 本商品は、全ての Bluetooth 機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、相手側の機器によっては、正しく接続できない場合があります。

*3 HDMI 規格に対応した全てのテレビやディスプレイでの表示を保証するものではありません。表示解像度は 800x480 です。

*4 対応フォーマット全ての再生および動作を保証するものではありません。

2. 故障かなと思ったら

現象	対処
・電源ボタンを押しても電源 ON にならない	・電池は装着されていますか 電池の装着を確認してください ・電池は十分に充電されていますか 付属の AC アダプタを使用して充電してください 電池残量が非常に少ない場合には、AC アダプタを接続しても、すぐに電源 ON できません 5 分以上、充電してから、電源ボタンを押してください ・電源 OFF した直後ではありませんか 電源 OFF したあとは 10 秒程度待ってから電源ボタンを押してください
・SD メモリーカードが挿入できない	・SD メモリーカードの挿入方向を間違えていませんか 正しい挿入方向で挿入してください
・スピーカから音が出ない	・サウンド OFF になっていませんか 音量調節ボタン(</>)で適切な音量に調節してください
・画面表示が消えた	・スリープモードになっていませんか 電源ボタンを押すと待ち受け画面を表示します その他の操作を行っても画面表示しません
・待ち受け画面からホーム画面に進めない	・メニューキーを押してください ホーム画面が表示されます
・画面をタップしたり、ホームキー、メニューキー、バックキーや電源ボタンを押しても反応しない	・電源ボタンを 10 秒程度押してください 電源が OFF となります
・画面の向きが突然変わった	・加速度センサが反応したためです 使用する向きに持ち直して、しばらくお待ちください
・パソコンの USB ポートに接続したときに充電できない	・パソコンの USB ポートに接続しているときは、本商品を充電するのに十分な電力が供給されないため、充電中表示となりません 付属の AC アダプタを使用して充電してください
・HDMI でテレビに接続したとき、テレビ側の映像が、四隅をカットされた状態で表示された	・テレビの画面設定をパソコン入力用の設定に変更してください 変更方法について詳しくは、ご利用のテレビの取扱説明をご覧ください

3. ソフトウェアの更新について

本商品は、無線LANにてネットワーク接続が確立されている場合、ソフトウェアの更新が必要か確認することができます。

【ソフトウェアの更新の確認方法】
以下の手順で操作すると確認できます。
「ホーム」画面を表示 ▶ 「メニュー」キー ▶「設定」 ▶ 「端末情報」 ▶ 「ソフトウェア更新」 ▶ 「今すぐ更新」

ソフトウェアの更新がある場合には、メッセージが表示されます。更新を行う場合は、
画面の指示にしたがって操作してください。

- ソフトウェアの更新が必要な場合は、NECのホームページにてお知らせいたします。
  更新の必要性・提供時期は、NECの判断に基づき決定させていただきます。
- ソフトウェアの更新中は、本商品を操作することはできません。また、ソフトウェアの更新は、必ずACアダプタを接続した状態で実施してください。更新中に電源が切れると故障の原因となります。起動しなくなった場合は、保証書に記載の修理受付窓口に相談してください。
- ソフトウェアの更新は、お客様が追加したアプリケーションの動作保証するものではありません。また、これらのアプリケーション、設定、データの消失、変化が発生しても当社は一切の責任を負いません。お客様自身の判断と責任において適用してください。
- ソフトウェアの更新を行うと、「データの初期化」を実施しても、更新前のバージョンに戻りません。

4. お問い合わせ先

本商品の技術相談・使いかた相談のお問い合わせはこちらへお願いいたします。

LifeTouch 技術相談窓口	
電話番号	:03-6811-9821（通話料お客様負担）
受付時間	:月～金　9:00～18:00 土曜、日曜、国民の祝日、法律に定める休日、当社指定の休日除く

5　LifeTouch のホームページのご案内

LifeTouch のホームページには、LifeTouch　B のサポート情報など、様々な情報が掲載されています。こちらもあわせてご覧ください。

クラウドコミュニケーター　LifeTouch ホームページ
URL：http://www.nec.co.jp/cld

LifeTouch B 取扱説明書

AM1-002024-001

日本電気株式会社

2012 年 4 月